

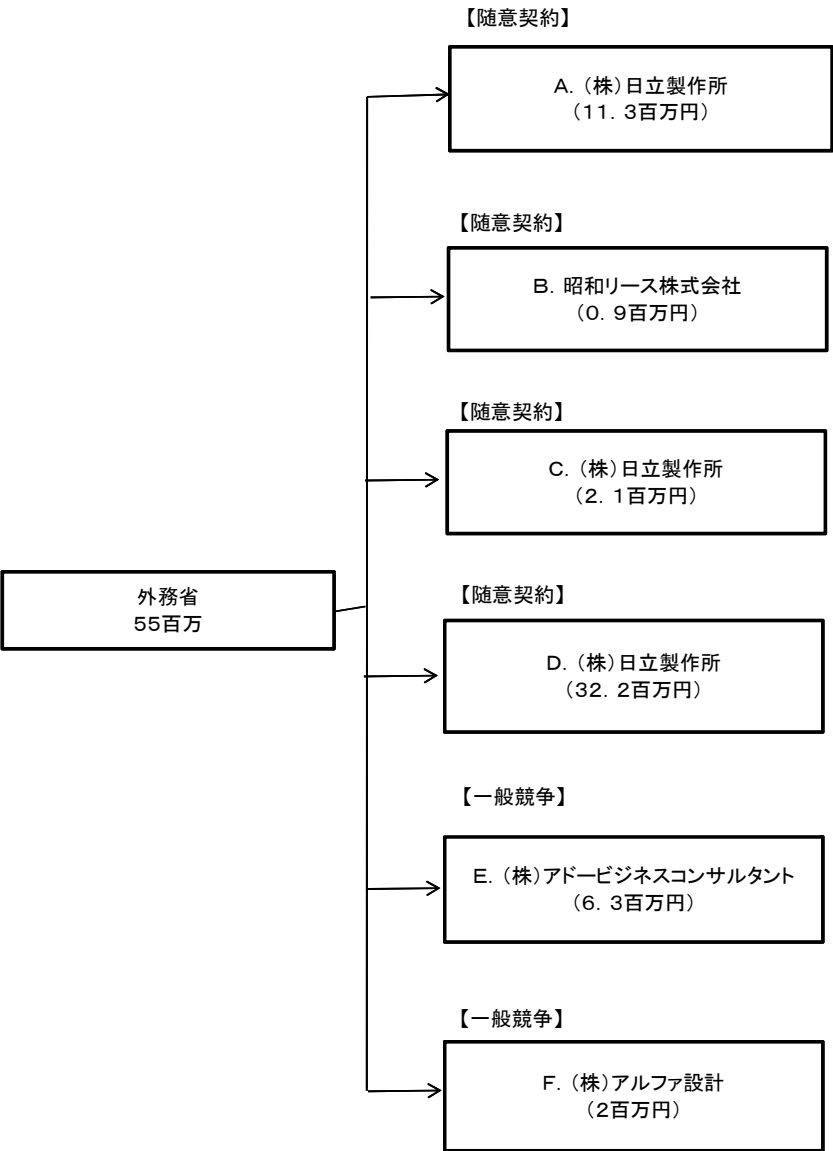
平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	経済協力情報管理システム経費	担当部局庁	国際協力局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	—	担当課室	開発協力企画室	室長 横田 敬一				
会計区分	一般会計	施策名	VI-1 経済協力					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第1項第1号(ハ)、24号	関係する計画、通知等	—					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	DACへの我が国のODA関連統計の提出を含む、経済協力関係の情報管理に伴うOA機器によるシステム運用							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	経済協力及びその事務の多様化・複雑化への対応策としてOA機器を利用した、情報の収集・管理、関連情報の有効活用、関連機関との情報の相互利用、情報伝達の効率化等を行っていくための情報管理体制整備経費							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	85	66	59	51	52	
		補正予算	—	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—	—		
		計	85	66	59	51	52	
	執行額		81	51	55			
	執行率(%)		95%	77%	93%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	成果目標:経済協力情報管理システムの構築を通じ、国際的なODA統計の一部として報告するとともに、国内的に我が国のODAの実績を報告する。 成果実績:OECD・DAC事務局へのODA実績報告数		成果実績	回数	2回	2回	2回	2回
			達成度	%	100%	100%	100%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	活動実績:DAC事務局に報告するための統計データ(今年度案件数:約37,000件、案件毎の調査項目:60項目)を収集・分析の上、同事務局に報告するとともに、図表等に加工の上、統計データとしてODA白書等各種資料に活用している。		活動実績 (当初見込み)	入力件数 (項目数)	37,063件 (43項目)	32,897件 (60項目)	32,029件 (60項目)	約37,000件 (60項目)
単位当たりコスト	1,710(円/件数)		算出根拠	執行額/件数にて算出				
平成23 (単位:千円) 年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	システム運用・保守	49,671	49,887					
	機材借料	1,730	1,730					
計	51,401	51,617						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	我が国の政府開発援助実績を把握し、公表資料を出力するシステムの開発・保守・運営するための経費として妥当なもの。また、データの収集・分析・資料作成に必要な経費である。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	－		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
－			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者について 記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる ように記載)	A. (株)日立製作所			E. (株)アドービジネスコンサルタント		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	稼働監視料	システム稼働維持・運営	11	人件費	ODA等各種資料統計作業	6
	計		11	計		6
	B. 昭和リース(株)			F. (株)アルファ設計		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
				人件費	ODA等各種資料統計作業	2
	計		0	計		2
	C. (株)日立製作所			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	保守料	プログラム改修・保守	2			
	計		2	計		0
	D. (株)日立製作所			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	保守料	システム改修・保守	32			
	計		32	計		0

支出先上位10者リスト

A. (株)日立製作所

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日立製作所	システム稼働維持・運営	11	随意契約	
2					

B. 昭和リース株式会社

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	昭和リース(株)	サーバ機器借料	0.9	随意契約	
2					

C. (株)日立製作所

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日立製作所	プログラム改修・保守	2.1	随意契約	
2					

D. (株)日立製作所

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日立製作所	システム改修・保守	32.2	随意契約	
2					

E. (株)アドービジネスコンサルタント

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)アドービジネスコンサルタント	ODA等各種資料等軽作業	6.3	1	98%
2					

F. (株)アルファ設計

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)アルファ設計	ODA等各種資料等軽作業	2	7	54%
2					